

わくわく地方生活実現会議の開催について

1. 趣旨

地方の若者は、15年間で約3割、500万人以上が減少した。また、若者を中心として、地方から東京圏へ毎年10万人を超える転出超過が続いている。一方で、雇用・所得環境の改善により、地方においても企業の人手不足感が高まっており、今後成長制約となる可能性がある。

以上から、若者が夢や希望をいだいて地方へ移住する動きを加速するとともに、地方における人材確保策として女性や高齢者の活躍等を推進するための包括的かつ抜本的な取組を検討する必要がある。

こうした課題に対応するため、まち・ひと・しごと創生担当大臣のもとに「わくわく地方生活実現会議」（以下「会議」という。）を開催する。

2. 主な検討項目

- ・若者を中心としたUIJターン対策の抜本的強化
- ・地方の人手不足に対応した女性や高齢者の活躍等の推進
- ・地方の魅力、夢の実現等について、国民の耳目を集める周知・広報の方策

3. 構成

- (1) 会議は、別紙に掲げる者により構成し、まち・ひと・しごと創生担当大臣の下で開催する。
- (2) まち・ひと・しごと創生担当大臣は、別紙に掲げる者の中から、会議の座長を選任する。
- (3) 会議は、必要に応じ、関係者の出席を求めることができる。

4. 庶務

会議の庶務は、内閣官房において処理する。

5. 運営

- (1) 会議において配布された資料は、原則として、公表する。
- (2) 会議の議事要旨を公表する。ただし、座長が特に必要と認めるときは、議事要旨の全部又は一部を公表しないものとするができる。

わくわく地方生活実現会議 委員一覧

あべ 阿部	まさひろ 正浩	中央大学経済学部教授
いけだ 池田	ひろむ 弘	公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長
おおさき 大崎	ひろし 洋	吉本興業株式会社社長
おおた 太田	のぼる 昇	岡山県真庭市長
おか 岡	ドルゲ・コジマ	北海道壮瞥町地域おこし協力隊
さしで 指出	かずまさ 一正	月刊「ソトコト」編集長
さとう 佐藤	かなこ 可奈子	雪の日舎・かなやんファーム代表
たわら 俵	まち 万智	歌人
でぐち 出口	はるあき 治明	立命館アジア太平洋大学（APU）学長
なかはら 中原	あつし 淳	グレイセル株式会社代表
ひぐち 樋口	よしお 美雄	慶應義塾大学商学部教授
ますだ 増田	ひろや 寛也	東京大学公共政策大学院客員教授
むらおか 村岡	つぐまさ 嗣政	山口県知事

◎：座長 ○：座長代理